

情報公開文書

研究の名称	ドライバー遺伝子変異陽性非小細胞肺癌の臨床経過に関する観察研究
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	内科学（第一）准教授 猪又峰彦
研究の概要	<p>【研究対象者】 2007年1月1日より研究期間内に非小細胞肺癌と診断され各種の遺伝子変異に対する分子標的治療薬による治療を受けた方。</p> <p>【研究の目的・意義】 各種の遺伝子変異に対する分子標的治療薬は非常に優れた治療効果を示しますが、必ずしも治療効果、副作用に関する十分な情報があるとは言えません。本研究では今後の肺癌診療の進歩を目指し、診断や治療経過に関する診療情報の解析を行います。</p> <p>【研究の方法】 当院で診療を受けた上記の患者さんのカルテ情報を研究に用います。個人情報情報が漏えいしないよう、氏名やカルテ番号などは消去し解析に用います。</p> <p>【研究期間】 倫理審査承認日から 2026年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会や医学雑誌での発表を予定します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	本研究では、年齢、性別、身体所見、治療歴、最終受診日、画像所見、血算生化学検査結果、遺伝子変異・腫瘍タンパク発現検査結果などの診療情報を研究に用います。これらは他の医療機関に提供されることはありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	診療情報は富山大学附属病院で管理されます 富山大学附属病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	責任者：富山大学内科学（第一） 准教授 猪又峰彦
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7288 E-mail minomata@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学内科学（第一） 准教授 猪又峰彦</p>